

認知症に関する活動計画（概要）

2021年度より精神・認知症施策推進部として認知症に関する活動・計画を実施。主な取り組みとして、①認知症ケア資質向上のための研修事業の企画、②認知症の人と家族の会との連携強化、③県や市町村からの委託事業や要望への対応に取り組んでいる。各事業に関わりながら認知症に携わる作業療法士同士が繋がれる場づくりを図っていくことを目指し活動を行う。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

本年度は、世界アルツハイマー月間に向け、オレンジガーデニングプロジェクトを県士会広報や認知症施策推進部での広報を行い、認知症啓発のシンボルカラーオレンジの花で沖縄のまちや施設を彩る活動に取り組んでいます。この取り組みを通じて広く県民に認知症へのかかわりに関心を持っていただきたいと考えています。



認知症の人と家族の会との連携事業

本年度はCOVID-19の影響で、認知症カフェへのボランティア派遣が実施できずにいます。今後はWeb環境による認知症カフェ等新たな運営方法等で支援に取り組めるよう企画の中。

COVID-19（新型コロナウイルス）の影響・対応など

多くの研修会等企画するも中止せざる得ない状況が発生している。本年度、県より委託を受けていた認知症本人ミーティングは、COVID-19感染蔓延のため中止、次年度に実施延期となった。現在は会議、県などとの打ち合わせもZoomを活用行う状況。今後、研修会等もZoom等活用して行う予定。

今後の事業

- ・ 認知症の人と家族の会との連携強化
- ・ 認知症の方への評価研修（Webで行う）
- ・ 認知症に関わる作業療法士同士が繋がれる場を作る。
- ・ ナイトカフェWeb版の模索、開催
- ・ 認知症キャラバンメイトの把握と活動についての状況把握

